

滋賀県立高等学校入学者選抜方法等改善協議会の会議概要について(第1回・第2回)

1 滋賀県立高等学校入学者選抜方法等改善協議会の検討主題および主な検討事項

<設置の趣旨>

「これからの県立高等学校の在り方について」(滋賀県立高等学校在り方検討委員会 令和3年10月答申)を受け、各高等学校の魅力化や特色ある学校づくりを進めていくにあたり、これまで以上に学校が求める生徒像の明確化と生徒の主体的な進路選択の実現が求められるため、現行の入学者選抜を総括し、令和の時代に対応した新しい入学者選抜のあり方を検討する。

<検討主題>

「生徒の優れた点を多面的な観点で評価しつつ、主体的な進路選択を推進する入学者選抜方法等のあり方について」

<主な検討事項>

「令和8年度入学者選抜に向けた制度の在り方について」

- ・現行の入試制度の問題点と改善策について
- ・特色選抜、スポーツ・文化芸術推薦選抜の今後のあり方
- ・通信制や転編入試との制度や日程等
- ・外国人生徒等の選抜 など

<委員>

別紙、委員名簿のとおり

2 これまでの検討の経過

- 令和4年3月17日 第1回会議 本県の入学者選抜の現状における成果と課題等について意見交換(会議概要はメールで送付)
- 6月1日 第2回会議 論点の整理、推薦選抜、スポーツ・文化芸術推薦選抜、特色選抜の現状と課題等の共有と把握

3 議論の内容等

(1) 第1回会議

第1回会議では、国の文教政策の動向や本県のこれからの県立高等学校の在り方、全国の入学者選抜の状況に関する資料等について説明した後、本県の入学者選抜の現状における成果と課題等について、委員から御意見をいただいた。

本県の入学者選抜についての主な意見

- 推薦選抜、スポーツ・文化芸術推薦選抜について
 - (ア) 目的意識の高い生徒が受検しており、学校の核となると生徒が期待できる。
 - (イ) 学力検査を課さないため、学力に不安のある生徒もいる。
 - (ウ) 学校推薦型の場合、クラブチームなど学校外での活動の評価が難しいため、自己推薦型の検討が必要ではないか。
- 特色選抜について
 - (ア) 受検機会が複数あることは、チャレンジを促すという意味でよい。
 - (イ) スクール・ポリシーに沿った入学者選抜が求められる。
 - (ウ) 不合格者が多数出ることについて、不合格を心理的負担と捉えるか、乗り越えるべき困難と捉えるかによって指導のあり方も変わってくる。
 - (エ) 各高校における作問業務について、問題の精査など業務量や負担が大きい。
- 一般選抜について
 - (ア) 5教科の点数を1つの評価軸だけではなく、多面的な評価として複数の評価軸によって判定をするという視点も必要である。

○ 入学者選抜全般について

- (ア) 複数の選抜方法を実施する場合、実施日の分散が考えられないか。
- (イ) 入学選抜に関わる業務全体のデジタル化、DX化を進めるべきである。
- (ウ) 特別支援学級に在籍する生徒や長期欠席の生徒、また外国人生徒など、多様な生徒の受け入れにも対応した入学者選抜を検討していくべきである。

(2) 第2回会議

第2回会議では、下記の①から③の3つに論点を整理したうえで、論点①について、「主體的な進路選択を推進するため、学校、学科の特色やスクール・ポリシーに応じた選抜」、「特別な支援を必要とする生徒、長期欠席の生徒および日本語指導が必要な生徒について」の2点にポイントを絞り、課題、実態等を踏まえ議論した。

<3つの論点>

論点①「推薦選抜、スポーツ・文化芸術推薦選抜、特色選抜の現状と課題について」

論点②「一般選抜の現状と課題について」

論点③「入試日程および入試業務について」

論点①についての主な意見

ポイント① 「主體的な進路選択を推進するため、学校、学科の特色やスクール・ポリシーに応じた選抜について」

- (ア) 学校の特色、スクール・ポリシーやアドミッション・ポリシーを受検生へ明確に伝える必要がある。その上で、どのような選抜方法が適切であるかを考えていく必要がある。
- (イ) 各校の特色に応じて、推薦枠の拡大、自己推薦制度の活用、傾斜配点の導入や思考力型入試など選抜方法を多様化することで、受検生の主體的な選択を促すことができる。
- (ウ) 中学校の部活動そのものが大きく変わる中で、それをベースにしたスポーツ・文化芸術推薦選抜についても検討が必要である。

ポイント② 「特別な支援を必要とする生徒、長期欠席の生徒および日本語指導が必要な生徒について」

- (ア) 長期欠席の子どもたち、日本語指導が必要な子どもたちなどに対して、入試における配慮は十分であるが、大事なことは、入学してからどのような高校生活を送れるのかであり、選抜方法と入学してからの対応を同時並行で考える必要がある。
- (イ) 個別の指導計画に、受検時に必要な配慮を記載しておくことで、中学校と高校の打ち合わせの簡素化につながり、働き方改革の視点からも有効である。

4 今後のスケジュール（予定）

令和4年 8月	高等学校関係者、中学校関係者、高校生へのアンケート調査結果分析
8月30日	第3回会議
11月頃～	第4回～5回会議
令和5年 3月頃	中間報告および高等学校関係者や中学校関係者への意見聴取
5月頃～	第6回～8回会議
11月頃	最終報告

※県議会には適宜報告

滋賀県立高等学校入学者選抜方法等改善協議会委員名簿（改訂）

任期：令和4年3月17日から令和6年3月31日まで

	氏 名	所 属 ・ 職 名	備 考
1	若 松 養 亮	滋 賀 大 学 教 育 学 部 教 授	会長
2	井 手 慎 司	滋賀県立大学環境科学研究科 教 授	
3	原 清 治	佛教大学教育学部 教 授 副学長	
4	馬 渕 均	米 原 市 教 育 委 員 会 教 育 長	
5	松 浦 加代子	湖 南 市 教 育 委 員 会 教 育 長	
6	寺 田 佳 司	滋賀県私立中学高等学校連合会 会 長 (立命館守山中学校・高等学校 校長)	R4.4.1 から役職変更
7	明 吉 正 知	県立守山中学校・高等学校 校 長	R4.6.1 から
8	樋 口 啓 子	県 立 石 山 高 等 学 校 校 長	副会長
9	北 村 登志子	県立長浜北高等学校 校 長	R4.6.1 から
10	東 谷 正 宏	県立草津東高等学校 教 頭	R4.6.1 から
11	小 南 美穂子	県 立 河 瀬 高 等 学 校 主 幹 教 諭	
12	加 藤 三 男	彦 根 市 立 中 央 中 学 校 校 長	副会長
13	都 賀 正 樹	大 津 市 立 青 山 中 学 校 校 長	
14	浦 島 容 子	高 島 市 立 高 島 中 学 校 校 長	R4.4.1 から所属変更
15	犬 井 裕 明	東 近 江 市 立 能 登 川 中 学 校 校 長	R4.6.1 から
16	福 井 洋 枝	守 山 市 立 明 富 中 学 校 教 頭	
17	炭 谷 将 史	滋賀県公立高等学校PTA連合会 会 長 (県立守山中学校・高等学校)	
18	塚 本 晃 弘	滋 賀 県 P T A 連 絡 協 議 会 顧 問	R4.4.1 から役職変更

令和5年度県立高等学校入学者選抜の主な日程

参考資料 1

月	特別出願許可申請期間 (注1)	全日制・定時制		通信制	単位制転編入学 (大津清陵・昼間)
		推薦選抜、特色選抜 スポーツ・文化芸術推薦選抜	一般選抜		
1	来庁受付 19(木)	31(火) ↓ 出願			
2	全日制定時制 ←	1(水) (16:40) ↓ 7(火) 推薦選抜 特色選抜 8(水) スポーツ・文化 芸術推薦選抜 ↓ 14(火) 入学許可 予定者通知 ↓ 20(月) 推薦選抜 スポーツ・文化 芸術推薦選抜 追検査 ↓ 24(金) 推薦選抜 スポーツ・文化 芸術推薦選抜 追検査 ↓ 27(月) 推薦選抜 スポーツ・文化 芸術推薦選抜 追検査 入学許可 予定者通知	20(月) ↓ 21(火) 出願 (16:40)※ ↓ 28(火) 出願変更		
	出願変更 再申請 ←	21(火) ↑ 22(水) ↑ 28(火) (12:00) ↓	3(金) (15:00)ただし、3月1日は除く ↓ 8(水) 学力検査 9(木) [実技検査] ↓ 15(水) 入学許可 予定者発表 16(木) 二次選抜 出願 ↓ 17(金) (16:40)※ ↓ 22(水) 二次選抜 検査 追検査 ↓ 24(金) 二次選抜 発表 追検査 発表		
3	転入学 編入学 →	15(水) 入学許可 予定者発表			
	通信制 →	10(金) ↓ 15(水) (12:00) ↓ 16(木) 全日制定時制 二次選抜 ↓ 17(金) (12:00) ↓ 20(月) 転編入 二次選抜 ↓ 22(水) (12:00) ↓ 24(金) (12:00) ↓ 通信制 二次選抜	12(日) ↓ 15(水) (16:00) ↓ 20(月) 入学許可 予定者発表 ↓ 23(木) 二次選抜 募集 ↓ 24(金) (16:00) ↓ 27(月) 二次選抜 発表	10(金) ↓ 13(月) (16:00) ↓ 16(木) 学力検査 ↓ 20(月) 入学許可 予定者発表 ↓ 20(月) 二次選抜 募集 ↓ 22(水) (16:00) ↓ 23(木) 二次選抜 検査 ↓ 27(月) 二次選抜 発表	

(注1) 新型コロナウイルス感染症拡大の状況によっては、郵送による申請を認めることがあります。その場合、別途ホームページにてお知らせします。

(注2) ※印のついている時刻は、定時制の課程(夜間)では17:00となります。

滋賀県立高等学校入学者選抜方法等改善協議会のスケジュールについて

会議等	開催年月日	主な協議内容
第1回	令和4年 3月17日(木) 10:00~12:00	協議会設置要綱について 役員選出 今後の進め方について 入学者選抜の現状について
第2回	令和4年 6月1日(水) 14:00~16:00	令和8年度入学者選抜に向けた制度の在り方について ・協議会の論点整理 ・論点① 推薦選抜、スポーツ・文化芸術推薦選抜、特色選抜の現状と課題について ・今後の進め方
(調査研究)	令和4年6月から 令和4年7月	アンケート集約・分析 ※対象は、抽出統計 学校関係者(中学校・高等学校)と生徒(高校生)
(調査研究)	令和4年6月から 令和4年7月	DX化を進めている先進県に視察 福井県・県内私学等
第3回	令和4年 8月下旬	現行入試システムについての協議 ・論点① 推薦選抜、スポーツ・文化芸術推薦選抜、特色選抜の現状と課題について ・論点② 一般選抜の現状と課題など ・論点③ 入試日程および入試業務など ・※専門委員の委嘱(推薦、転編関係)
第4回	令和4年 11月中旬	令和8年度入学者選抜に向けた制度の在り方について ※専門委員の委嘱(推薦、転編関係)
第5回	令和5年 2月上旬	中間報告(案)について
(意見聴取)	令和5年 3月中旬	中間報告に対する意見聴取の実施
第6回	令和5年 5月中旬	中間報告に対する意見への対応について
第7回	令和5年 8月中旬	報告(素案)について
第8回	令和5年 10月上旬	報告(案)について

令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)
第1回協議会 (3月)	第2回協議会 (5月)	第6回協議会 (5月)		滋賀 国スポ・障スポ	
	第3回協議会 (8月)	第7回協議会 (8月)		令和8年度 入試要項公表	
	第4回協議会 (11月)	第8回協議会 (10月)最終			
	第5回協議会 (2月)	★報告書公表 (11月)			
	★中間報告 (3月)				
	小学6年生	中学1年生	中学2年生	中学3年生	高校1年生